

大野北第1地域包括支援センターと 社会福祉協議会は 一緒に地域の方を支えています

CSW（コミュニティーソーシャルワーカー）より

今回は、私どもが行なう相模原市社会福祉協議会のCSWを紹介します。
CSWは、高齢・障がい・病気などによって支援を必要としている方を、民生委員・児童委員やボランティアなど住民同士のささえあいで解決したり、行政や福祉機関に繋いだりして課題解決にあたっています。

例えば、高齢者と障害のある子どもがいる世帯に対して、民生委員や地域包括支援センターと連携して、その世帯を緩やかに見守ったり、困窮世帯や金銭管理が行き届いていない世帯に対しては、本人と話し合っ、市の生活保護や社会福祉協議会といった窓口へ繋ぎ、解決に向けたお手伝いを進めています。

子どもから高齢者まで、ライフステージに合わせた支援をすすめていますので、このような相談がある場合は下記までご連絡ください。

★問い合わせ先・・・相模原市社会福祉協議会 事務局
TEL：042-704-6275 住所：中央区富士見 6-1-20



相模原市社会福祉協議会マスコット「にこまる」です

「地域包括支援センター」とは…？

ご高齢の方々が、住みなれた地域でいつまでも安心して暮らせるように、さまざまな支援を行う総合相談窓口です。大野北第1地域包括支援センターは、淵野辺、淵野辺本町、上矢部、矢部新町、矢部新田の方の担当窓口です。

お電話いただければ、ご自宅に伺います。センターにご来所の際は事前にお電話いただくと助かります。

ご相談内容は秘密を守ります。ご相談は無料です。お気軽にご連絡ください。

至 桜美林学園



時計店と文具店
の間を曲がったら
すぐ！！

大野北第1地域包括支援センター

淵野辺 3-20-15 淵野辺コート 1階

電話：042 (704) 9551

(月～土 8:30～17:15)

E-mail: oonokitadai1@sowa.or.jp

季刊紙 NO.43 令和6年 春号

大野北第1 つうしん



大野北第1地区：淵野辺 淵野辺本町 上矢部 矢部新町 矢部新田

第34回 大野北 ふれあいフェスタ



～ささえあう福祉の輪～

に参加してきました♥

物忘れチェック・介護相談コーナーを設け、3階にも関わらず300名近くの方に来て頂きました。前の部屋には子どもコーナーがあったので親子づれの方が多かったです。

認知機能のチェックができる「もの忘れ簡易スクリーニング機器」を使用して、高齢者だけでなく、お子さんも多く60名近くの方が体験されました。

もの忘れ簡易 スクリーニング機器



大野北第1地域包括支援センター内に、「スクリーニング機器」があるので、認知症の備えとして皆さんも是非お越しください。機器のセッティングがあるので電話で申し込んでいただければお待たせすることもありませんよ。

◆気軽にチェック◆

～検査方法は画面の質問にタッチして答えるだけ～

- ① 物忘れ相談プログラム：所要時間 5分程度
 - ② TDAS（ティードラス）：所要時間 20分程度
- 体験をご希望の方は包括支援センターまでご連絡ください



いきいき仲間とつながる ウォーキングフォローアップ

毎年実施している介護予防教室のウォーキングフォローアップを3月19日に行いました。認知症の予防には元気なうちから効果的な生活習慣を身に付けて、長く続けていくことが大切です。ウォーキングなどの有酸素運動には、認知症の発症を遅らせる効果が期待できると言われています。

今回は、普段各々活動されているグループに参加して頂き、活動報告や情報交換を行いました。

実技のウォーキング練習の後は今後の交流について話し合いもできました。令和6年度も介護予防教室を行います。ウォーキング以外にもいろいろな教室を行います。興味のある方は、ぜひ教室にご参加下さい。

